## 小中連携事業

「家族で取り組む 元気がでるアウトメディアプロジェクト」実施計画

## 1 目的

- ・メディアの使いすぎによる体調不良等を防ぎ、充実した学校生活が送れるようにする。
- ・家族でメディアの使い方や使用時間について話し合い、望ましいメディアとの付き合い 方ができるようにする。
- ・児童生徒が自分のメディアの使用時間を見直すとともに、家族の協力を得て目標を実行できるようにする。
- ※この取組におけるメディアとは、テレビ、携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレット、ゲーム機等、画面を見るものをメディアとします。(ただし、学習用タブレット端末を除く)
- 2 実施期間 令和2年11月24日(火)~11月30日(月)の7日間
- 3 対象者 高岡西部中学校区の小中学校 児童生徒及び家族
- 4 方法
  - ・ 家族と話し合って、次の中から1つコースを決める。 (取り組む時間は帰宅後から就寝までとする。)

Aコース: 夜9時以降はメディアなし

Bコース:メディアは1日1時間まで

Cコース:帰宅後全くメディアなし

- ※ 土日は、AまたはBコースを選択する。
- ・ 20日(金)の帰りの会で実践カードを配付する。実践カードは、連絡帳や生活ノートのその週のページにはさんでおく。
- 24日(火)から30日(月)までの7日間実践し、実践結果をカードに記入する。
- ・ 最終日に自分の感想と保護者の感想を記入し、12月4日までに担任へ提出する。